

広報

かねがさき

feb. 2019

2

No. 776

金ヶ崎の夜空を照らす温かい光 若者たちのチャレンジが今動きだす

【今月の表紙】

金ヶ崎チャレンジプロジェクト実行委員会が企画した「雪明り」。町内在住の高校生たちが企画から当日の運営まで自分たちの力で作り上げました。訪れた多くの人たちは、金ヶ崎を明るく照らす光にそれぞれの思いを込めていました。

Kanegasaki Challenge !!!! Project

- 02 金ケ崎チャレンジプロジェクト
- 03 第31回おらが村の永岡蘇民祭
- 04 金ケ崎町を元気にするふるさと応援寄附
- 06 まちの話題
- 08 マンスリートピックス
- 10 暮らしのカレンダー
- 12 ニューストピックス
- 14 information +
- 16 information
- 18 交番日より
福祉情報
- 19 かねがさきの音色
バイバイむし菌菌
- 20 face 柴田真衣さん



金ケ崎チャレンジプロジェクト 若い力を集結 地域の未来に明るい光

金ケ崎チャレンジプロジェクト実行委員会が企画した「雪明りinかねがさき」は2月11日、金ケ崎駅前イベント広場で開催されました。同プロジェクトは町内の高校生を中心に若者たちの活躍の場を作りたいという目的で昨年同実行委員会を組織。地域からの協力を得ながらも自分たちの力でイベントを作りました。

雪明りは、東日本大震災復興への祈りを込め月命日に開

催。事前にメンバーで手作りの竹灯籠約300個を笑顔でチームにニコちゃんマークやハート、日付の形に飾り付けました。温かく、そして明るく輝く幻想的な光景に、訪れた人たちは足を止め、目を奪われていました。

会場ではほかに、災害への思いや将来の夢などイベントに寄せられたメッセージの掲示やメンバー手作りのアクセサリーの販売、産直ろくちんの協力による豚汁の振る舞いも行われました。

同実行委員会代表の柴田真衣さん(18)は「今回の企画でメンバーやサポートしてくれた人との交流の輪が広がり、自分たちの自信になった。これをきっかけに若い人の活動につながってほしい」と笑顔で話しました。

大量の竹で一から灯籠づくりにチャレンジ



雪明り完成を喜ぶプロジェクトメンバー



一つ一つに手作業で明りを灯す



ニコちゃんマークやハート、日付(2.11)を描いた雪明り



第31回おらが村の 永岡蘇民祭

第31回おらが村の永岡蘇民祭(永岡蘇民祭実行委員会主催)は1月27日、永沢土地改良区駐車場で行われました。今年、過去最多となる68人の下帯姿の裸男衆が参加し、蘇民袋の争奪戦を繰り広げました。

永岡蘇民祭は、昭和63年金ケ崎を襲った記録的な集中豪雨災害からの復興と地域を元気づけるため平成元年から始まりました。地域住民や県内各地の蘇民祭保存会との協力で年々盛大さを増し、当初は

地元住民20人だった裸男衆も、現在は全国各地からの参加者も含め毎年50人以上が参加しています。

当日は、永岡幼稚園児による踊りのほか、郷土芸能やさこいなども披露され会場を盛り上げました。裸男衆が入場すると、子どもから大人までバケツを持ち、道路を練り歩く裸男衆に勢いよく水を浴びせ水かけ祭りがスタート。その後蘇民袋争奪戦が始まると会場の熱気はピークとなり、10分間の争奪戦の末、昨年、一昨年とチャンピオンに輝いている阿部光平さんが見事3連覇を果たしました。

高橋利男委員長は「平成最後の蘇民祭が皆の協力で盛り上げることができ感謝している。新しい時代になってもこの勢いを継続させていきたい」と話していました。

第31回 取り主



阿部 光平さん(29)
=永沢竹原=

「今年は参加者も多くみんなとても気合が入っていました。地元以外に取り主は譲れないという思いで最後まで頑張ることができました。とてもうれしいです。」



かねがさきの冬の祭りが 今年も熱く燃え上がる



▶金ケ崎町への応援メッセージ

○初めて応援します。少しでもお役に立てください！ ○次代を担う子供たちの育成にお役に立てください。
○すべての子供たちが笑顔で過ごせる町にしてください。

○美味しいお米をいつも楽しみにしています！

○愛知県に住んでいます。金ケ崎へ観光へ行きたいです！ ○兄家族が住んでいるので応援しています！

○いつか金ケ崎に帰ります！金ケ崎を盛り上げてください！

▶ふるさと応援寄附の公表

平成30年中の(1月～12月)の寄附者を公表します。

■寄附者 ※寄附者の希望に応じて公表しています。

氏名	住所地	金額
株式会社 菅与	秋田県横手市	2,000,000円
及川 静衛さん	京都府京都市	100,000円
在京金ケ崎人会 矢郷 豊さん	東京都杉並区	55,000円
吉富 裕亮さん	愛知県知立市	37,000円
澤田 博さん	茨城県古河市	26,000円
村田 悠治さん	神奈川県	26,000円
原田 裕一さん	東京都武蔵村山市	23,000円
及川 純さん	神奈川県川崎市	20,000円
千葉 正人さん	東京都	15,000円
仲藤 和弘さん	東京都	15,000円
半澤 一明さん	東京都調布市	15,000円
庄 俊之さん	埼玉県	13,000円
渡邊 玉恵さん	宮城県仙台市	10,000円

伊藤孝子さん、千葉裕子さん、岩見賢一郎さん、齋藤恵彦さん、高橋庄平さん、高城聡美さん、小野徳哉さん、小野寺沙貴さん、小野寺弘宜さん、檜室優貴洋さん、Hallet Peterさん、田中義弘さん、富田義博さん、多木正さん、山本隆信さん、伊東孝浩さん、美崎晋さん、藤枝明日香さんのほか、たくさんの応援寄附をいただきました。

■寄附者が選ぶ寄附金の使い道と平成30年寄附金額

項目	合計
①子どもたちの教育環境整備に関する事業	3,630,000円
②福祉・健康の推進に関する事業	720,000円
③歴史文化の保存に関する事業	362,000円
④その他町長が必要と認めた事業	2,285,000円
合計(279件)	6,997,000円

たくさんの応援
ありがとうございます！



金ケ崎町を元気にする ふるさと応援寄附

「ふるさと応援寄附(ふるさと納税)」制度とは、生まれ育った故郷はもちろん、応援したい県や市町村に寄附ができる制度のことです。手続きをすると、所得税の還付や住民税の控除を受けることができます。寄附者は寄附金の使い道を選択することができ、さらには地域の名産品などが返礼品として貰えるため、多くの人が利用しています。ここでは制度内容や町の返礼品などを紹介します。

寄附金の使い道が 選べます！

金ケ崎町では「子どもたちの教育環境整備に関する事業」「福祉・健康の推進に関する事業」「歴史文化の保存に関する事業」「その他町長が必要と認めた事業」の4つから選択できます。

応援したい自治体に 寄附ができます！

生まれ故郷でなくても、全国どこへでも自由に寄附先を選べ、複数の自治体に寄附ができます。金ケ崎町も北海道から沖縄まで全国の皆さまから応援をいただいています。

ふるさと納税は自分の希望する自治体に寄附をすると、控除上限額内の2千円を超える部分について税金が還付または控除されます。還付または控除を受けるためには、確定申告もしくはワンストップ特例制度の申請が必要です。

ふるさと納税の仕組み

ふるさと納税はこんな制度

町外からの寄附者に お礼の品を贈っています！

金ケ崎町では、金ケ崎町産のお米「ひとめぼれ」やアスパラガス、やまいもなどの農産物のほか、お肉、お酒、町内企業の生産品、温泉の助成券などバラエティに富んだ品を用意しています。

寄附額に応じ 税金が控除されます！

控除上限額内で寄附を行うと、合計寄附額から2,000円を引いた額について、所得税・住民税から還付・控除が受けられます。※控除額は寄附者の収入や家族構成によって異なります。

金ケ崎町では1万円以上の寄附をいただいた町外にお住まいの皆さまへお礼の品を贈っています。町の特産品や町に関わりがあるもの、町内業者の想いが詰まった品を用意し、金ケ崎町の魅力を伝えることを狙いとしています。

返礼品について

町内事業者さまへ

金ケ崎町の返礼品を提供して下さる事業者さまを随時募集しています。詳細は下記までお問合せください。

問 総合政策課ふるさと納税担当 ☎42-2111



ペアレシ「ドライサイダー」
(金ケ崎町産りんご使用)



大吟醸「宗任」
(金ケ崎町産米使用)



焼鮭ほぐし
(町内企業生産)



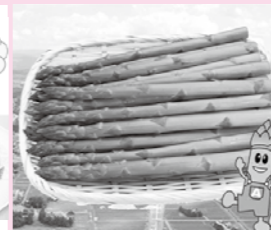
金ケ崎町産やまのいも



岩手かねがさき温泉郷
利用助成券



アスパラガスめんセット
(金ケ崎産アスパラ使用)



金ケ崎町産アスパラガス
(季節数量限定)



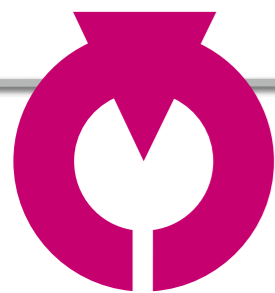
金ケ崎町産ひとめぼれ

金ケ崎町の 返礼品

金ケ崎町の返礼品の一部をご紹介します！

返礼品の詳細は「ふるさとチョイス(金ケ崎町)」をご覧ください





まちの話題



100歳の祝福を受ける北條ヒサさん



祝 家族に囲まれ笑顔で祝福 元気100歳

北條ヒサさん＝永栄西根岸＝は2月6日、満100歳の誕生日を迎えました。ヒサさんは18歳の時に故・一美さんと結婚。農業に汗を流しながら6人の子どもを育て、孫6人、ひ孫7人、玄孫1人に恵まれました。趣味は夫と熱中したゲートボールで90歳を超えても自転車を通うほどでした。長寿の秘訣は「よく食べること」というヒサさんは、この日祝福を受け「こんなにお祝いしてもらいなんとも言えない気持ち。このまま元気でいたいな」と笑顔で話していました。

雪上土俵で相撲を楽しむ子どもたち



豪 子ども雪まつり in 和光 雪地に響く歓声

和光地区活性化協議会では2月9日から10日の2日間、「子ども雪まつり in 和光」を開催しました。雪まつりは、雪深い和光の地域特性を生かし地区外から多くの人に足を運んでもらい地域活性化につなげようと今年初めて企画。9日はそり大会、10日は相撲大会が行われたほか、ホットミルクの振る舞いやスノーモービルの無料体験などで来場者を楽しませました。同協議会倉田和弘会長は「このイベントをきっかけに和光の魅力を感じてもらえれば」と話していました。

大学生とスケートを楽しむ参加者たち



大 スケートの魅力伝える 大学生とスケート交流会

青山学院大学アイススケート部は2月6日、みどりの郷アイスアリーナでスケート交流会を開催しました。金ケ崎町に合宿に訪れていた同部は、スケートの魅力を知ってもらいたいと交流会を開催。交流会は子どもから大人まで22人が参加し、部員の丁寧な指導のもと上達の喜びを感じスケートを楽しみました。

六 リノベーションまちづくり勉強会 原駅周辺のこれから考える

金ケ崎町では1月30日、六原駅周辺リノベーションまちづくり勉強会を開催しました。3月までに全5回開催し、リノベーションまちづくりの手法を学びます。この日は住民や関係者60人が参加し、講演や実際に六原駅周辺のまち歩きを行いながら理解を深め、これからのまちづくりについて考えました。



リノベーションについての講演の様子

ボランティアで訪れた大学生と列車を夢中で作る子どもたち



も たくましかねがさきっ子育て推進大会 のづくりの楽しさ学ぶ

たくましかねがさきっ子育て推進大会は1月19日、中央生涯教育センターで行われました。大会は、中学生による詩の朗読や自治会等の事例発表、「早寝・早起き・朝ごはん」の大切さについての基調講演が行われました。同時開催イベントの「つくってはしろう空想列車」では子どもたちがものづくりを楽しみました。

軍 軍馬の郷六原資料館 馬の親子がお出迎え

軍馬の郷六原資料館では2月4日、来館者に当時の雰囲気を楽しんでもらおうとわら製わらの馬を設置しました。馬の制作に取り組んだ同資料館運営協議会会員の及川治おさむさんは「今の子どもたちは馬を身近で見る機会がほとんどない。これを見て子どもたちに喜んでもらうことが願い」と思いを込めていました。



資料館前に設置された親子の馬

保健情報

保健福祉センター
金ケ崎町西根鑑水 98
☎ 44-4560 FAX 44-4337
e-mail : hofuku@town.kanegasaki.iwate.jp

保健福祉センターからのお知らせ

「平成 31 年度検診意向調査」実施のお知らせ ～必ず提出してください～

がん検診等の受診意向を確認するため、平成 31 年度の検診意向調査を実施します。提出期限までに提出をお願いします。

■提出期限 2月28日(木)

■提出方法 返信用封筒に入れて郵送、電話、FAX、Eメール、保健福祉センターに直接持参、中央生涯教育センター及び各地区生涯教育センター設置の回収箱に投かんのいずれかで提出してください。

■その他 検診意向調査は世帯ごとの調査です。職場や病院等で受診する人も回答してください。

■提出先・問 保健福祉センター元気100歳健康支援係 (☎ 44-4560、FAX 44-4337、E-mail:hofuku@town.kanegasaki.iwate.jp)

日本人の2人に1人が生涯のうちにがんになる可能性があるといわれています。ほとんどのがんは早期には自覚症状がないため、早期発見・早期治療が重要となってきます。

自分自身や家族の未来のために検診を受けましょう。

右のQRコードから
も回答できます。



子育て支援課
金ケ崎町西根鑑水 98

☎ 44-4611 FAX 44-4337
e-mail : kosodate@town.kanegasaki.iwate.jp



子育て広場

子育て支援課からのお知らせ

～子育て応援ガイド～ 「かねがさき赤ちゃんの駅」を ご利用ください!

“子育てしやすいまち”を目指し、町では、赤ちゃんの駅設置事業に取り組んでいます。「赤ちゃんの駅」とは、乳幼児を連れた保護者が、外出時におむつ替えや授乳などのために気軽に立ち寄ることのできる施設のことです。施設では、下記のいずれか、もしくはすべてを提供しています。お気軽にご利用ください。

■かねがさき赤ちゃんの駅でできること

- ▶おむつ替えの場の提供
- ▶授乳場所の提供
- ▶ミルク用の湯の提供

※かねがさき赤ちゃんの駅登録施設を随時募集しています。詳しくはお問い合わせください。



★登録施設にはこのマークが入ったステッカーやのぼりが掲示してあります。

金ケ崎町ファミリーサポートセンターは、おねがい会員とまかせて会員をつなげる会員制の子育てネットワークです。一時的に育児のお手伝いが必要な時、会員相互でサポート活動を行います。お気軽にご利用ください。

金ケ崎町ファミリーサポートセンター

- サポートできる内容
- ▼保育施設等への送迎
- ▼学校の放課後(長期休み)、学童保育終了後の預かり
- ▼冠婚葬祭や買い物等外出の場合の預かり
- ▼通院の付添いサポート等
- 申込先・問 ファミサポートかねがさき(社会福祉法人金ケ崎社会福祉協議会内)

☎ 44-6060

「気仙大工の里」

ふるさとへの 風だより



在京金ケ崎人会
幹事長
阿部 敬 さん
さいたま市在住

未曾有の東日本大震災から8年が経つ。当時のことを思い出すと今でも自然への畏怖に襲われる。県や政府よりいち早く仮設住宅を造った住田町の復興支援は、「小さな町の大きな挑戦」として、当時マスコミにも盛んに取り上げられた。

私が所属している「江戸楽会」の報告会で、この取り組みを知ってもらおうと考え、現地を訪れた。幸い、当時陣頭指揮を執った前任住田町長多田欣一さんは、学生時代の先輩。当時の悲惨な状況について、現場での出来事を交え聞くことが出来た。住田町は、沿岸地

域の海産物や塩等を内陸に運ぶ、塩街道の宿場町で、豪商の建物と蔵が並ぶ「町屋」が今でも残っている。江戸時代は伊達藩直轄の重要地域で、大船渡、陸前高田とともに、神社・仏閣が盛んに造られ、「扇垂木」など宮大工の技を競い合ってきた。先人が、子供や孫の為に、町有林に気仙杉を植えた。その気仙杉を何とか生かしていきたいと、「林業日本一の町」を目指し、江戸時代から継承してきた気仙大工の伝承技能を大事にしながら、地域づくりを進めてきた。

その住田町が同じ「気仙地域」の仲間(陸前高田・大船渡)を見捨てるわけにはいかないと、町単独で93戸の「二戸建て木造仮設住宅」を建設した。「隣の人が溺れているのを、そのまま見て見ぬふりはできなかった」と言う多田町長の思いを伝えた。会を主宰している青木氏から、「まるで現場にいて話を聞いている見たいだ」と言うコメントをいただいた。後日、多田先輩が心配して、「うまく話せたか」と電話が来た。いくつになっても頼りない後輩で心配をおかけしている。

在京金ケ崎人会へのお問い合わせやご連絡は左記へ
▼連絡事務所(金澤志年) ☎・FAX 044-711-2310
e-mail skshouka@gmail.com
首都圏在住の金ケ崎出身者やゆかりのある方の入会を歓迎いたします。

町立図書館 ☎ 41-1900 FAX 44-5661

金ケ崎町西根西地蔵野5 開館時間：午前10時～午後6時

図書館だより

図書館からのお知らせ

☆企画展「金ケ崎町の出版」

■期間 3月3日(日)～4月28日(日)

■場所 展示・情報コーナー

平成30年1月から12月の間に、金ケ崎町民や金ケ崎に関係する団体、事業所等が出版した書籍・冊子を展示・紹介します。把握漏れのため展示紹介できなかった作品等についてはご容赦願います。

今回は次の一冊を紹介します。

「柳は萌ゆる」

(平谷美樹著/実業之日本社)



知られざる、もう一つの戊辰戦争! 維新の動乱に立ち向かった、盛岡藩の若き家老・榎山佐渡。新しい世にふさわしい政の実現を志した男の、苦悩と激烈なる生きざまを描いた歴史長編。『岩手日報』連載を加筆修正して単行本化。

information

☆子どもお話し会

■日時 3月9日(土)午前11時～11時30分
■内容 朗読ボランティア岩淵英子さんによるお話しなど

☆子ども映画会

■日時 3月16日(土)午前11時～11時30分
■内容 「おおかみと七ひきのこやぎ」など

○休館

2月25日(月)～3月2日(土)は、蔵書点検等を行うため、休館となります。

○まだまだいろんな企画が! WEBでチェック!

- ▶ホームページ
- ▶ツイッター
- ▶としょかんメール



詳細・問い合わせ

- ◎消費生活相談 (相談日前週の☎までに予約)
時間 午前10時～午後3時
場所 中央生涯教育センター
予約先・☎ 住民課 (内線 2121)
- ◎消費生活出張相談 (相談日前週の☎までに予約)
時間 午前10時～午後2時30分
場所 役場住民課 (相談員は奥州市相談員)
予約先・☎ 住民課 (内線 2121)
- ◎多重債務弁護士無料相談
時間 午前10時～午後3時 (要予約)
場所 奥州市役所総合相談室
予約先・☎ 奥州市役所 (☎ 24-2111)
- ◎DV相談 (相談日前週の☎までに予約)
時間 午前10時～午後3時
場所 および予約先・☎ 中央生涯教育センター (☎ 44-3123)
- ◎人権相談
時間 午後1時～4時
場所 福祉センター
☎ 住民課 (内線 2127)
- ◎暮らしとお金の安心相談 (相談日前週の☎までに予約)
時間 午前10時～午後4時
場所 役場1階101会議室
予約先・☎ 住民課 (内線 2121)
- ◎行政相談 (3月)
時間 午後1時～3時
場所 西部地区生涯教育センター
☎ 総合政策課 (内線 2311)
- ◎メンタルヘルス相談
時間 午前9時～午後5時
場所 保健センター
☎ 保健福祉センター (☎ 44-4560)
- ♥婦人科診療
受付時間 午前8時30分～11時30分
- ♥神経内科診療
受付時間 午後1時30分～3時30分
- ♥眼科診療 (完全予約制)
受付時間 午後1時30分～4時30分
- ♥整形外科診療 (完全予約制)
受付時間 午前8時30分～11時
- ☒土曜診療
診療科目 内科 (検査・レントゲン除く)
受付時間 午前8時30分～11時30分
- ♣オープンデイ (あそびのひろば)
時間 午前10時～11時30分
場所 町子育て支援センター
対象 ぴよぴよ…0歳児親子
とことこ…1歳児親子
ぴよんぴよん…2・3歳児親子
☎ 町子育て支援センター (☎ 44-3365)
- 本図書館休館日 毎週月曜、月末
- 本移動図書館車「まなびい」
☎ 図書館 (☎ 41-1900)
- 食移動販売車
☎ ▶運行に関すること (産業開発公社・☎ 47-3115)

日 Sun	月 Mon	火 Tue
24	25 ♥眼科診療 ♥整形外科診療 ◎消費生活出張相談 ◎メンタルヘルス相談	26
3	4 ♥眼科診療 ♥整形外科診療 ◎消費生活相談 ◎DV相談	5 ●乳児健診 (H30.10.16～11.30生)
10	11 ♥眼科診療 ♥整形外科診療 ◎消費生活出張相談	12 ●3歳6カ月児健診 (H27.7.27～8.31生) ◎人権相談
17	18 ♥眼科診療 ♥整形外科診療 ◎消費生活相談 ◎DV相談	19 ◎多重債務弁護士無料相談
24	25 ♥眼科診療 ♥整形外科診療 ◎消費生活出張相談 ◎メンタルヘルス相談	26 ♣まなびい(7コース)

金が咲きお結び情報

結婚相談をお受けします。お気軽にご相談ください。

■相談日時 毎週月・水・金曜日 午後6時～8時
■場所 婚活支援ベース「ふためばれ」(中央生涯教育センター内)
☎ 金が咲き婚活協議会 (☎・FAX 41-0466、メールアドレス k.futamebore@ace.ocn.ne.jp)

奥州金ヶ崎休日診療所

- 場所 奥州医師会館 (奥州市水沢多賀 21-1)
- 診療日 日曜日、祝祭日
- 診療時間 午前8時30分～午後4時
- 診療科目 内科、外科
- ☎ 診療日▶奥州医師会館 (☎ 25-3935)
診療日以外▶奥州金ヶ崎行政事務組合 (☎ 24-5821)
- 3月の当番医 3日■武田整形外科医院 / 10日■高野鴻佑 (元高野胃腸科内科) / 17日■内科板倉医院 / 21日■水沢形成外科医院 / 24日■村井小児科クリニック / 31日■竹花乳腺クリニック

水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
27	28 ♥神経内科診療	3/1 ♣ぴよぴよ	2
6 ●1歳6カ月児健診 (H29.7.16～8.31生) ◎多重債務弁護士無料相談	7 行政だより発行 区長配布 ♥婦人科診療 食移動販売車南ルート	8 食移動販売車北ルート	9 ☒土曜診療 (阿部医師)
13 ◎暮らしとお金の安心相談	14 ♥婦人科診療 ♥神経内科診療 ◎行政相談 (西部地区)	15 ♣とことこ	16
20	21	22 広報3月号発行 区長配布 ♣ぴよんぴよん 食移動販売車北ルート	23 ☒土曜診療 (加藤医師)
27 ♣まなびい(8コース)	28 ♥神経内科診療	29	30

移動販売車

☎ 産業開発公社 (☎ 47-3115) 1カ所あたり15分程度の販売時間です

南ルート 産直かねがさき	和光地区 研修集会施設 ▶ 10:20～ 細野振興会館 ▶ 11:00～ 野崎公民館 ▶ 11:30～ 平林公民館 ▶ 13:00～ 永徳寺 中央公民館 ▶ 13:30～ 百岡公民館 ▶ 14:00～
北ルート 産直ろくちゃん	千貫石公民館 ▶ 10:00～ 長志田会館 ▶ 10:30～ 二日町田園 バス停留所 ▶ 11:00～ 真栄木公民館 ▶ 11:45～

※移動販売車の運行は3月で終了します。

母子保健・予防接種日程 (3月) ☎ 保健福祉センター

事業名	月日	場所	受付時間
母子健康手帳交付・妊婦相談	毎週(月) ※祝祭日は除く	保健福祉センター	13:00～17:00
乳児健診	3月5日(火)	保健センター	13:00～13:30
1歳6カ月児健診	3月6日(水)	保健センター	13:00～13:30
3歳6カ月児健診	3月12日(火)	保健センター	13:00～13:30

広報暮らしのカレンダー

暮らしに役立つイベント・まちの行事

「広報かねがさき」アプリ配信中！

「広報かねがさき」は、より多くの皆さんに読んでいただけるよう、スマートフォン向けアプリ「マチイロ」を用いて広報誌の配信をしています。

「家で広報誌を読んでいる時間がない」「ホームページにアクセスするのが面倒」という人も、このアプリをダウンロードして利用登録すると、いつでもどこでも手軽に広報誌を読むことができます。アプリでは、広報かねがさきのほか、「議会だよりかねがさき」や「まちのイベント情報」なども見ることができます。

【マチイロの特徴】

- ▶いつでもどこでも読みやすい
- ▶ページめくりや拡大・縮小も簡単！
- ▶最新号が発行されると、アプリにお知らせが届きます
- ▶気になる記事を切り取り、画像として保存することができます。



■登録はこちらから！



iOS 端末



Android 端末



※アプリの利用は無料ですが、通信料は利用者の負担となります。アプリ画面に表示される広告は金ケ崎町と一切関係はありません。

金ケ崎町東日本大震災犠牲者追悼式を開催

東日本大震災発生から3月11日で8年が経過します。町は震災の犠牲となられた方々に対し、全町民で哀悼の意を表するため、下記により追悼式を開催します。また、地震が発生した3月11日午後2時46分に合わせサイレンを吹鳴しますので、黙とうを捧げられますようお願いいたします。

■日時 3月11日(月)

午後2時40分～

■場所 役場エントランスホール

※ご参列は平服で構いません。

☎ 保健福祉センター (☎ 44-4560)

成人式実行委員会が金ケ崎中学校に寄付

平成30年度成人式実行委員会(代表千葉海星さん)では2月6日、成人式で集めた協賛金の一部を母校である金ケ崎中学校の生徒たちのために役立ててほしいという願い込め寄付しました。寄付は、今後生徒の活動のための備品購入に活用されます。

■寄付金額 11,323円



遠藤校長に寄付を手渡す千葉海星さん

平成31年度町納税標語が決定



受賞を喜ぶ相澤尚毅くん(中央)、高橋桜汰くん(右)、高橋政司さん(左)

平成31年度金ケ崎町納税標語は、今年182編の応募があり、町納税貯蓄組合連合会の千田隆会長を委員長とする審査会で選考し、入選1編、佳作2編を決定しました。
入選は、金ケ崎中学校1年の相澤尚毅くん、佳作には金ケ崎中学校3年の高橋桜汰くん、町内在住の高橋政司さんの作品がそれぞれ選ばれました。入選作品は、町の納税意識高揚のため、納税通知書などに記載されます。
入選作品は次のとおりです。

▶入選 「納税で 守る安全 広がる笑顔」

相澤尚毅くん(金ケ崎中学校1年)

▶佳作 「納税で 始まるぼくらの 住みよい暮らし」

高橋桜汰くん(金ケ崎中学校3年)

▶佳作 「納税で 未来の希望 子や孫に」

高橋政司さん(西根杉本)

郷土カルタ選手権大会結果発表

大会結果

【団体の部】

▶低学年の部

優勝 街 準優勝 永岡 第3位 三ヶ尻、西部

▶中学年の部

優勝 三ヶ尻 準優勝 永岡 第3位 西部

▶高学年の部

優勝 三ヶ尻 準優勝 北部 第3位 南方

【個人の部】

▶低学年の部

第1位 高橋愛輝(三ヶ尻) 第2位 高橋花奈(永岡)

第3位 坂田岳(街) 第4位 千葉雄翔(街)

▶中学年の部

第1位 朝倉詩(永岡) 第2位 榊楓華(西部)

第3位 宮本あかり(北部) 第4位 宮館かな(西部)

▶高学年の部

第1位 鈴木望々(三ヶ尻) 第2位 板宮汐里(北部)

第3位 朝倉漱(永岡) 第4位 高橋琉碧(北部)

第8回金ケ崎町郷土カルタ選手権大会は1月14日、町生が交流センターで行われました。同大会は、子どもたちの郷土理解を深め、地域に愛着を持って生活してもらおうと毎年開催。町内各地域から選抜された70人が参加し、地域の自慢やお宝が書かれた絵札に真剣な眼差しで臨みました。
高学年の部で優勝した三ヶ尻小学校の鈴木望々さんは「たくさん練習したので、初めての優勝でとてもうれしい」と笑顔で話していました。
大会結果は次のとおりです。



身を乗り出しカルタに手を伸ばす子どもたち

お知らせ news **春の火災予防運動を実施**

☎ 生活環境課 (内線 2134)

金ケ崎町消防団では、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、町民の火災予防意識の一層の高揚を図り、火災の発生を防止することを目的として火災予防運動を実施します。下記運動期間中は、消防車両による夜間警備と午後8時に防災無線によるサイレンを放送しますので、火災とお間違いのないようご注意ください。

■春の火災予防運動期間

3月1日(金)
～ **7日(木)**

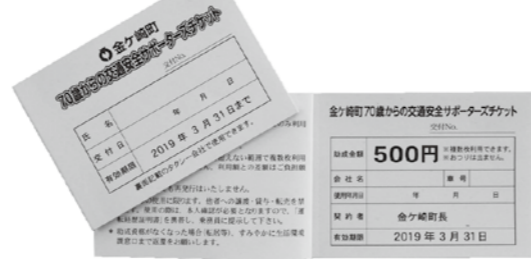


お知らせ news 「70歳からの交通安全サポーターズチケット」有効期限 **3月31日まで**

☎ 生活環境課 (内線 2136)

平成30年度中に「70歳からの交通安全サポーターズチケット(タクシー利用助成券1万円分)」の交付を受けた人は、有効期限が**平成31年3月31日**までとなっています。

利用助成券は1人1回限りの交付で、有効期限が過ぎると利用できなくなりますのでご注意ください。



募集 recruit **子育てや介護の支援について考える地域づくり講座開催**

☎ 中央生涯教育センター (☎ 44-3123)

地域で活動している人の体験に基づく話を聞きながら地域で自分ができることを考えます。今回は、育児や介護をテーマに悩みを抱えている人や将来的に不安を感じている人、地域での支え合い活動をしている人や検討している人を対象に開催します。お気軽にご参加ください。

- 日時 3月13日(水)午前10時～正午
- 場所 中央生涯教育センター第一研修室
- 発表者 佐々木万里子さん(一の台高齢者サロン)、八幡初恵さん(奥州市ダブルケアの会)
- 申込方法 事前申し込みは不要。当日託児を希望する人は3月8日までに電話で申し込みしてください。

募集 recruit **金ケ崎町地域公共交通会議委員を募集します**

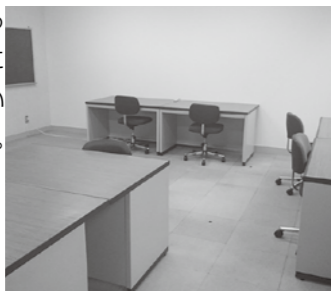
☎ 商工観光課 (内線 2333、FAX 42-4474)

- 今後の町の公共交通について一緒に考えませんか。
- 募集人数 2人
 - 応募資格 ▶町内に在住の18歳以上の人(平成31年3月1日現在) ▶年3回程度、平日日中に開催される会議に出席できる人 ▶国または地方公共団体の議員および常勤の公務員以外の人
 - 応募方法 応募用紙(役場商工観光課、各地区生涯教育センターに設置。または町ホームページからダウンロード)に記入の上、郵送・持参・FAX・メールのいずれかで提出してください。
 - 応募期限 3月1日(金)必着
 - その他 任期は2年。選考結果は書類で通知します。

お知らせ news **中央生涯教育センターフリースペース 試行開放期間を延長!**

☎ 中央生涯教育センター (☎ 44-3123)

中央生涯教育センターでは、様々な団体・個人の活動拠点として活用できるフリースペースとして第3会議室を試行開放しています。今回、試行期間を延長し**3月29日**まで開放しますので、お気軽にご利用ください。なお、他の会議室と異なり、利用者同士の交流を目的の一つとしているため、複数の団体が一緒に利用する会議室となっています。事前予約は不要です。



- これまでの利用例
- ▶サークル活動の打ち合わせ
 - ▶謝恩会の打ち合わせ▶インターネットの調べもの…etc

お知らせ news **国民年金保険料免除等の申請について**

☎ 住民課 (内線 2124)、一関年金事務所 (☎ 0191-23-4246)

保険料が納め忘れの状態でも万一、障がいや死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられない場合があります。

経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが困難な場合は、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」「納付猶予制度(50歳未満)」「学生納付特例制度」がありますので、住民課窓口で手続きをしてください。免除等は、申請時点の2年1カ月前分までさかのぼって申請することができます。

また、失業等により保険料を納付することが経済的に困難になったものの、申請を忘れていた期間がある人は、役場住民課または年金事務所へご相談ください。

募集 recruit **町営住宅入居者募集!**

☎ 建設課 (内線 2223)

- 申込手続きについては、お問い合わせください。
- 募集住宅 辻岡住宅▶築35年▶間取り:3K▶家賃:19,500円～38,300円▶学区:金ケ崎小学校
 - ※駐車場は別料金(1,340円/月・台)
 - 受付期間 2月25日(月)～3月1日(金)
 - 応募方法 建設課に備え付けの申込書に関係書類を添えて提出 ※入居は受付期間から1カ月後を予定
 - 選考方法 提出書類による審査
 - 入居資格 収入の上限ほか、住宅に困窮している、暴力団員でないなどの入居資格があります。
 - 注意事項 入居前に敷金の支払いと連帯保証人2人の選出が必要となります。

募集 recruit **平成31年「いわて県南就職ガイダンス」開催!**

☎ 商工観光課 (内線 2334)

- 仕事との出会いを応援します。求職されている人はどなたでも参加可能です。
- 日時 3月8日(金)午後1時～4時
 - 場所 ホテルシティプラザ北上(北上市川岸1-14-1)
 - 内容 ①求人企業と求職者との個別面談②ハローワーク就職相談③求職者向けカウンセリングコーナー④地域生活・企業情報等の提供⑤参加企業の自社PRによる情報収集
 - 対象 ▶2019年3月および2020年3月卒業・修了予定の学生▶既卒者(第二新卒含む)▶一般求職者

集団予防接種によりB型肝炎ウイルスに持続感染された方へ 一人で悩まずに無料電話相談をご利用ください

B型肝炎訴訟 (給付金請求) 無料電話相談

対象者 昭和16年7月2日～昭和63年1月27日生まれ
※ご遺族の方も給付金請求できます

給付金 50万円～3,600万円
※病態に応じて給付等の内容が異なります

弁護士費用 着手金・相談料 無料 成功報酬制
※訴訟実費別途

完全予約制 ☎ 0120-013-621
ご予約受付時間 平日 9:00～18:00

実績 相談件数3,800件以上 給付金受領済み800件以上

弁護士法人 プレシャス総合法律会計事務所
〒980-0855 東京都新宿区四谷4-3 福屋ビル6-A [営業時間] 平日 9:00～18:00
TEL 03-5363-6333 FAX 03-5363-6334 E-mail: info@precious-law.jp http://precious-law.jp/

土木工事・建築工事・舗装工事・一般住宅工事等を手掛けております。

お庭の舗装等々、お気軽にお問合せ下さい。丁寧な仕事でお客様に満足をお届けします。

株式会社 板宮 建設

岩手県胆沢郡金ケ崎町西根矢来19 電話 0197-42-2225

ホームページは『板宮建設』で <http://itamiya.info/>

中央生涯教育センター施設利用受付のご案内

平成31年度5月分までの中央生涯教育センターの施設利用の受付を3月1日(金)から開始します。申請、利用方法は下記のとおりです。

■申請方法 中央生涯教育センター窓口またはFAXで施設利用申請書を提出してください。

■受付時間 平日の午前8時30分から午後5時まで

☎ 中央生涯教育センター (☎ 44-3123、FAX 44-3125)

野生鳥獣による農作物被害状況調査にご協力ください!

野生鳥獣による農作物被害状況を把握し、今後の被害防止対策を検討するため調査を実施しています。平成30年度の農作物被害の情報提供にご協力をお願いします。

■対象期間 平成30年4月～12月末

■調査内容 ①鳥獣名②農作物名③被害場所④被害時期⑤被害面積⑥被害量⑦住所・氏名

■調査方法 農林課に直接提出またはFAX(町ホームページに掲載している報告書をご活用ください)

■提出期限 2月22日(金) ※期限後に報告が必要な場合は農林課にご相談ください。

☎ 農林課 (内線 2235、FAX 42-3144)

夢の課外授業&かけっこ教室開催!

「速く走るコツ」「上手なからだの動かし方」など、指導者と一緒に勉強してみませんか。

■日時 3月2日(土)午後1時30分～3時30分

■場所 金ケ崎町文化体育館

■対象 小学4年生～6年生および指導者、保護者

■内容 『子どもの良いとこ発見』①子どもとコーチのコーディネーショントレーニング②特別授業「ハードル」(希望者)

■講師 井上将憲氏(NPO法人クレンサススポーツアカデミーCACテクニカルスタッフ)

■申込先・☎ 金ケ崎町生涯スポーツ事業団 (☎ 44-5600)、金ケ崎町文化体育館 (☎ 44-3010)

シルバー人材センター新会員登録説明会のご案内

金ケ崎町シルバー人材センターでは、平成31年度新会員登録説明会を行います。町内在住で元気な60歳以上の皆さんの参加をお待ちしています。

■日時 ▶第1回 3月6日(水) ▶第2回 3月20日(水) 各日程午前10時～

■場所 金ケ崎町民菜園パーク

☎ 金ケ崎町シルバー人材センター (☎ 44-3219)

洋ラン講座を開催します

洋ランの手入れや植え替え方法について専門家から指導(実技あり)を受けられる講座です。

■日時 3月12日(火)午後1時～3時

■場所 県立花きセンター

■定員 20人(先着順)

■申込期限 3月5日(火)

■申込先・☎ 県立花きセンター (☎ 43-2107)

美味しいお米の食べ比べ講座を開催します

いわてオリジナル水稲品種「金色の風」「銀河のしずく」をはじめとする県産米の美味しい炊き方や食べ比べの楽しみ方について、五つ星お米マイスターの佐々木尚人氏から楽しく学びます。

■日時 3月2日(土)午前10時30分～午後0時30分

■場所 奥州市古城地区センター(奥州市前沢古城東見寺下290)

■対象 小学生の親子

■定員 10組(先着順)

■費用 1組300円(当日集金)

■持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具

■申込期限 2月25日(月)

■申込先・☎ 県南広域振興局農政部農業振興課 (☎ 22-2842、FAX 22-6194)

豆腐作り講習会を開催

金ケ崎町民菜園パークでは、豆腐作り講習会を開催します。

■日時 3月4日(月)午前9時30分～正午

■場所 金ケ崎町民菜園パーク

■定員 15人

■参加費 400円

■持ち物 持ち帰り用容器(豆腐5丁分およびおから)エプロン、三角巾

■申込期限 2月28日(木)

■申込先・☎ 金ケ崎町民菜園パーク (☎ 44-4446)

第33回陸上自衛隊岩手駐屯地定期演奏会のご案内

■日時 3月9日(土)午後3時～(開場午後2時15分～)

■場所 盛岡市民文化ホールマリオス(盛岡市)

■入場料 無料 ※入場には整理券が必要です。整理券は、当日先着順にて配布します。

■出演者 ▶岩手駐屯地音楽隊▶岩手駐屯地巖鷲太鼓部▶岩手駐屯地さんさ踊り部▶駐屯地ラッパ隊

および格闘班▶友情出演(秋田駐屯地音楽隊、岩手駐屯地音楽隊OB・OG、盛岡市吹奏楽団、ジャンルバントワラズ)

☎ 陸上自衛隊岩手駐屯地司令業務室 (☎ 019-688-4311)

放射能測定結果

胆江地区衛生センターおよび最終処分場の放射能測定結果をお知らせします。

■ごみ焼却施設

	1月9日	1月16日	1月23日	1月30日
主灰	不検出	28	不検出	不検出
飛灰	32	110	58	91

国が示す埋め立て処分基準 8,000 ベクレル/kg

■胆江地区最終処分場

	12月10日	1月11日
排ガス	不検出	不検出

【主灰】燃やしたごみの燃え殻のことで、焼却炉の燃焼室から落下排出される灰。

【飛灰】バグフィルター(ろ過式集じん器)で捕集した排ガス中に含まれるばいじんで固化したもの。

☎ 奥州金ケ崎行政事務組合 (☎ 24-5821)

戸籍の窓

～お誕生おめでとう～

赤ちゃんの氏名	保護者	行政区
小澤 柁嘉くん	道広	谷地 下
高橋 咲斗くん	亮太	荒 巻
後藤 陽葵ちゃん	郷志	瘤 木
中橋 楓くん	裕介	藤 巻
藤原 煌くん	久	檀 原
小野寺ひなたちゃん	祐哉	谷地 下
佐藤凜空翔くん	愛未	田園パーク

～ご結婚おめでとう～

婚姻者	行政区
鎌田 哲史・梓	谷地 下
菊地 敬・茉莉	瘤 木
堀 貴宏・繭美	藤 巻

～お悔やみ～

氏名	年齢	行政区
菅原 主税	64	高谷 野
鈴木 敬子	92	瘤 木
小澤 泰幸	87	谷地 下
梅田 敏雄	61	町 上
小関 和夫	83	川 目
高橋 誠	83	御 免
千田 行恭	74	二 日 町
及川 守	86	一 の 台
藤原 孝	92	清 水 端
小野寺辰夫	88	町 上
渡辺養之助	90	下 平 沢
小林徳次郎	84	矢 来
菅原ユキ子	82	上永沢第二
大沼 英夫	77	町 上
千葉 敦子	82	金 森
相澤 悦男	79	御 免
大和田坂子	79	諏 訪 小 路
菊地 衛	77	川 目
高橋ハマ子	78	川 目
松本 彊	84	一 の 台
及川 浩一	63	遠 谷 巾
永山 ミヨ	84	改 断
金野ウタ子	89	和 光
菊池ユウ子	69	矢 来

1月届け出分(敬称略・届出順)
※届け出時に広報への掲載を希望した人だけ掲載



ご法事会食 温泉・ホテルならではの おもてなし

ご法事会食ご出席の皆様へ

みちのく城址温泉

「無料招待券」進呈!

初七日・四十九日・百ヶ日ご利用時

宿泊無料サービス!

■2部屋5名様まで[1泊朝食付]

※予約状況により対応しかなる場合もございます。

安心

サービスも
ございます

お気軽に
ご相談下さい

みどりの郷 〒029-4505 岩手県胆沢郡金ケ崎町永栄上宿 26-3

TEL:0197(44)2131 FAX:0197(44)5173

E-mail:info@midorino-sato.jp http://www.midorino-sato.jp



Panasonic
リフォームClub

千歳建設株式会社

「後悔しない住まいの提案」

私達は、ただ単に「家・建物を売る」ということはしません。お客様にあった「暮らし」を提案させていただき、「満足」「感動」をお届けできるように心がけています。地域に根差し、お客様の幸せを願う、私たちの想いです。

Panasonic
リフォームClub

PanasonicリフォームClub

千歳建設株式会社

奥州市水沢字横町2-1 メイプル3階
TEL.0197-25-5888 FAX.47-5892

交番だより

金ヶ崎交番
44-5227
永岡駐在所
44-3310

運転免許試験等のご案内 ～学科試験と技能試験について～



■自動車運転免許試験場(盛岡市)で行う運転免許試験
自動車運転免許試験場の運転免許試験は次のとおりです。
▼教習所を卒業し技能試験が免除となり、学科試験を受験する人
▼学科試験が免除で、技能試験を受験する人
▼学科試験と技能試験の両方を受験する人
▼原付免許試験を受験する人
※二輪の技能試験は、冬期間(12月～3月)は実施していません。
■県南運転免許センターで行う運転免許試験
県南運転免許センターでの運転免許試験は次のとおりです。
▼教習所を卒業し技能試験が免除となり、学科試験を受験する人
▼原付免許試験を受験する人
■受付時間
月曜日から金曜日午前9時～10時 ※各会場共通
■テレホンサービス
▼運転免許の受験手続
(019-683-1442)
▼住所などの変更手続
(019-683-1443)
▼更新手続
(019-683-1444)
▼再交付手続
(019-683-1445)
■自動車運転免許試験場
(019-683-1251)
■県南運転免許センター
(44-3511)
※平日午前8時30分～午後5時15分
※岩手県警察ホームページでも運転免許試験等の案内を掲載していますのでご確認ください。



福祉情報

保健福祉センター福祉係
44-4560

「高次脳機能障がい」のご理解を
■高次脳機能障がいとは
交通事故や脳卒中により脳に傷ついた場合、言語・記憶・学習・注意などの機能がうまく働かず、生活に支障が生じることがあります。生じた症状のことをまとめて高次脳機能障がいといいます。
■具体的な症状
①記憶障がい ▼新しい事を覚えられない
②注意障がい ▼同じことを何度も繰り返し聞いてくる
③半側空間無視 ▼左側のものに気づきにくくなった
④遂行機能障がい ▼計画的に行動できない
⑤社会的行動障がい ▼後先考えずに思いついたり、言いたいことを言うなど
※現れる症状の種類や程度には個人差があります。
■相談窓口 いわてリハビリテーションセンター(雫石町七ツ森16-243) 019-692-5800

永岡蘇民祭であいさつする高橋町長(1月27日)



かねかさきの音色 金ヶ崎町長 高橋由一

地域文化の継承

今年は雪の無い日があるものの除雪費は例年並みで、寒風身に染みる人も多くいるのではと思います。
今年は改元の年で平成最後の成人式などというように、いろんな場面で「平成最後」という枕詞が使われております。名残惜しい「平成」。その平成はバブルの崩壊に始まり、金融機関の破たん、デフレの長期化、リーマンショック、未曾有の東日本大震災、多発化する地震に集中豪雨等の災害の連続で、「予測を超える、想定外」の言葉が飛び交う平成だったと思っている人が多いのではと思います。本町も昭和の最後の63年8月の集中豪雨による甚大な被災地でありました。よって安心・安全の地域社会の構築が政策の優先課題の一つであります。去る1月27日の永岡蘇民祭は、このような甚大な災害が二度と発生しないように、そして五穀豊穡と地域の安全・安心、無病息災等多くの願いを込めた地域おこしの一環として若者有志によって始まったものです。若者・地域の力は大きい。運営に当たって多くの苦難があったものの、それを乗り越えて今年で31回目を数えます。今年は過去最高の裸男に見物者とお店の数でした。蘇民祭は県下で11あって県南地域に多くありますが、近年、それも平成とともにスタートしたのは永岡蘇民祭で、まさしく「地域文化」の創造そのものであります。町内には先人が築いた多くの文化・芸能があり町指定民族文化財が14件、県指定無形民俗文化財が1件あります。しかし今、郷土芸能の継承・保存が岐路に立たされております。「時代の変化」があっても地域文化の継承をした先人の努力を絶やすことなく、次世代につなぐ責任を果たさなければと思案しているところです。

バイバイ!! むし歯菌

むし歯のない3歳児

1月29日健診分①
※3月号に同日健診分②を掲載



ふじしま れん
藤嶋 蓮くん
(上平沢)



すがわら すずか
菅原 鈴蘭ちゃん
(荒巻)



たかはし すず
高橋 すずちゃん
(横道上)



たかはし きりゆう
高橋 希瑠くん
(下平沢)



おばら れんと
小原 蓮士くん
(矢来)



いしがき こうた
石垣 興汰くん
(横道上)



おの あおと
小野 碧斗くん
(矢来)



はが ゆずき
芳賀 結咲ちゃん
(横道上)



かんの ひなた
菅野 陽太くん
(横道上)



上手に歯みがきできました!
これからも頑張ろうね!

夜間、体調が悪くなった時には、子どもから大人まで対応していますので、ご利用ください。
診療時間 毎日午後6時30分～9時

葬儀

家族葬

法事・法要

江刺

0197-35-5533 奥州市江刺 愛宕字大畑

金ヶ崎

0197-42-3151 金ヶ崎町西根 鍛冶下13-7

北上

0197-64-2121 北上市 稲瀬町上台

金ヶ崎会館 リニューアルオープン



24時間・年中受付 お見積りご相談無料

葬祭センター
孝輝殿

住宅買取り「売っても住める」システム

新しい住宅買取りサービス、始めました!

当社がご自宅を買取り、そのまま貸家としてお住まいいただくシステムです。居住期間に制限なし。お好きなときにお引き渡し下さい。家賃は買い取り額に比例します。

(※本事業は「空き家」を増やさないための不動産流通化事業です)

http://www.ap-mart.com E-mail: apmkt@topaz.ocn.ne.jp

有限会社 金ヶ崎不動産

金ヶ崎町西根東地蔵野23-5セントラル・コート1F TEL0197(41)1001 FAX0197(41)1002



アパートマーケット

チャレンジプロジェクトのメンバーと笑顔を見せる真衣さん（前列中央）



若者が活躍する場を作るために 自分ができることからチャレンジ



しばた まい
柴田 真衣さん（18歳）
西根鑓水在住

金ケ崎チャレンジプロジェクト実行委員会代表。仲間とともに「雪明り」を企画、実施した。小・中・高校時代はバレエに汗を流し、活躍。両親、姉と4人暮らし。

金ケ崎で若者が活躍できる場所を作りたいと、町内の高校生たちが「金ケ崎チャレンジプロジェクト実行委員会」を立ち上げ雪明りを実施した。このプロジェクトの発案者であり代表を務めるのが真衣さんだ。「自分たちが活躍できる場があることを知ってもらうため、まずはアクションをと思い企画した」と若い力が今動き出した。

真衣さんは、昨年夏に「TOMODACHI」に参加し、アメリカで3週間まちづくりやリーダーシップの必要性について学んできた。留学がきっかけで金ケ崎について学び自分の知らないことに多く気付いたという。その時感じた「自分と同じように知らないことがある人にもまちを知ってもらいたい」という思いがプロジェクトの始まりだった。その中で若者のリーダーシップを考え、活躍する場が少ないと感じた真衣さん。「自分ができることを何かしたい」と帰国後に自ら友人に声かけをして立ち上げたのがチャレンジプロジェクトだった。「今回、企画から運営まで実行することの大変さと楽しさを学んだ」と充実した表情を見せ「この事業が自分たち以外にも広がり、やりたいと思う人で続いてくれれば」と願いを込めていた。

今後は「夢に向かい大学で頑張り、金ケ崎に戻って地域に貢献できれば」と目標に向かい歩みだしていた。

広報日記



広報1月号を発行後うれしい出来事がありました。「表紙の子かわいいね」という言葉をいただきました。腕が上がったかなと勘違いな思いを勝手に抱いていましたが…。単純にモデルがとてよかったのだなと理解し舞い上がった思いを落ち着かせました。

しかし、今年はいろんな角度から皆さんが思わず手に取りたくなる表紙を目指し、工夫していきたいと思います。

2月号は高校生たちの挑戦を見て私もチャレンジしたいという思いになり、広報担当になって初めての風景写真に挑戦しました。（阿部）

人口と世帯		1月31日現在	
		※()内は前月比	
人	□	15,634人	(-11)
男		7,922人	(-3)
女		7,712人	(-8)
世帯数		6,015世帯	(-2)